

わろてんかい
笑てん会

会報

笑てん会



加古川中央市民病院がんサロン「笑てん会（わろてんかい）」は、がん患者さんとその家族が、体験を語り合いお互いに癒される場をつくることを目的に、平成29年7月に発足しました。

「笑てん会」という会の名称は、がんになっても、自分らしく笑って生きようという意味が込められています。

勉強会の様子

第10回は「患者と家族のコミュニケーション」というテーマで7名が参加し、家族支援専門看護師が講義を行いました。病気になる患者だけでなく家族も同様し、家族全体がモビールのように揺れることで、普段のコミュニケーションが難しくなることについて学びました。

第11回は「放射線治療あれこれ」というテーマで3名が参加し、がん看護専門看護師が講義を行いました。なじみのない放射線治療について、どんな病状で適応となるのか、どんな治療効果があり、副作用があるのか等について学びました。

第12回は「治療中の肌や爪のケア」というテーマで2名が参加し、がん化学療法認定看護師が講義を行いました。爪のケアでは、治療を受けておられる女性患者さんからケアの工夫などを教えて頂き、医療者自身が勉強になる場面もありました。

交流会の様子

交流会では、がんになつてしまつた方側だけでなく、患者さんのお話も聞いたり、ご家族の方と話し合ったり、皆で話さる機会もつくりたい。一緒に治療する家族の存在があるだけで、患者さんには救われるので、また、別の日は、しんどい中でも笑顔で治療をしてもらっている姿をみて、ご家族が非常に勇気づけられ、会えて良かったこともありました。

ある患者さんは、いろいろなことがあつたり、自分もあつたり、でも、希望を持って生きて、たいと強い気持ちで生きて、よれまし。強く生きて、みんなな勇気を頂きまし。

今後の勉強会の予定/講師 (変更する可能性もあります)

4/16	ピアサポートの効果/がん看護専門看護師	10/15	リンパ浮腫への対応/リンパ浮腫療法士
5/21	生活の場所について考えよう /緩和ケア認定看護師	11/19	がん治療と仕事について/社会福祉士
6/18	免疫治療のお話/腫瘍・血液内科医師	12/17	ストレスとの付き合い方 /精神看護専門看護師
7/16	がんの痛みのお話/緩和ケアチーム医師	1/21	生活の中での運動/作業療法士
8/20	食べられない時の食事の工夫/管理栄養士	2/18	抗がん剤治療を「しりたい」 /がん化学療法看護認定看護師
9/17	笑いとユーモア/がん看護専門看護師	3/17	がん治療とお口のケア/歯科衛生士